

○延長保育の利用について

保護者の就労等によって、保育の基本時間及び時間外保育を超える時間にも保育が必要な場合に限り、時間を延長してお預かりします。

- * 標準時間認定の方は11時間保育の時間を越える利用
- * 短時間認定の方は8時間保育の時間を越える利用

※ 延長保育の利用には、通常保育料とは別に延長保育料がかかります。(下記参照)
就労証明書の内容に沿って、必要な方には書類をお渡しします。

【保育標準時間認定の方】

	7:00	8:30	12:00	14:00	17:00	18:00	19:00	20:00
平日	時間外保育	通常保育				時間外保育	延長保育 A	延長保育 B
土曜日	時間外保育	通常保育	時間外保育	延長保育 C		延長保育 A	延長保育 B	

【保育短時間認定の方】

	7:00	8:30	12:00	14:00	16:30	18:00	19:00	20:00
平日	延長保育 D		通常保育			延長保育 E	延長保育 A	延長保育 B
土曜日	延長保育 D		通常保育	時間外保育	延長保育 C		延長保育 A	延長保育 B

- 延長保育 A・・・18:00～19:00を利用する場合は有料 1回 200円
(ただし標準保育認定の方で、申請書を提出した方は上限 1500円)
※申請の必要のない方の上限はありません。

- 延長保育 B・・・19:00～20:00を利用する場合は有料 1回 300円
(19時に簡単なおやつがでますが、その都度おやつ代 +50円
かかります)

- 延長保育 C・・・14:00～18:00を利用する場合は有料 600円(月額)

- 延長保育 D・・・7:00～8:30を利用する場合は有料 500円(月額)

- 延長保育 E・・・16:30～18:00を利用する場合は有料 500円(月額)

○第2階層のうち、以下に該当する世帯の延長保育料は0円です。

▽母子及び寡婦福祉法に規定する配偶者のいない者で、現に児童を扶養している単独世帯

▽次に掲げる在宅障害児(者)のいる世帯

- ・身体障害者手帳の交付を受けた者
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- ・療育手帳の交付を受けた者
- ・特別児童扶養手当の支給対象児、国民年金の障害基礎年金等の受給者